

# 令和6年御嵩町教育委員会 第4回 定例会会議録

1. 開催日時 令和6年4月11日(木) 正午より

2. 出席者 教 育 長 奥村 恒也  
教育長職務代理者 中島 康貴  
委 員 田中 妙子  
委 員 山口 健  
委 員 中瓦 智子  
(事務局)  
教育参事兼学校教育課長 高木 雅春  
生涯学習課長 日比野克彦  
学校教育指導主事 尾崎 淳  
学校教育指導主事 高木健太郎  
学校教育係長 玉川 勇気

## 3. 会議録

### 【開会】

教育長 ただいまから、令和6年第4回教育委員会定例会を開催します。よろしくお願ひいたします。

### 【開会宣告】

教育長 日程第1 会期の決定について  
会議時間は本日令和6年4月11日木曜日の1日とし、ただいまの時刻12時からといたします。よろしくお願ひいたします。

### 【前回会議録の承認】

教育長 日程第2 前回会議録の承認について  
前回令和6年御嵩町教育委員会第1回臨時会の会議録を配布しております。こちらにつきまして、内容のご承認をいただけますでしょうか。承認いただける方の挙手をお願いします。

(委員挙手)

ありがとうございます。令和6年御嵩町教育委員会第1回臨時会会議録は承認されました。

【議案の審議及び採決】

教育長

日程第3 議案の審議及び採決について  
本日は議案はありません。よろしくお願いいたします。

【教育長の報告】

教育長

日程第4 教育長の報告

先ほど校長会にて説明をさせていただいた内容に代えさせていただきます。また、今年度、学校では新しい職員も入り、校長先生も新たな気分でスタートを切ってくれている、そんな印象を先ほどの校長会で受けました。期待しながら、事務局としてもバックアップを最大限できるようにしていくということで取り組んでいきたいと思っております。

また教育委員会事務局のメンバーも新しくなり、高木参事、高木指導主事が着任しました。指導主事が2人体制となり、大変心強く思っております。これまで指導主事の業務は尾崎指導主事がすべて引き受けてきていましたが、2名体制となり、より中身の濃い充実が図られるのではないかなと思っております。

【その他】

教育長

日程第5 その他 諸般の報告です。  
委員の皆さま方からの諸般の報告はよろしいでしょうか。

<報告なし>

では、各課からの報告事項 学校教育課からお願いいたします。

教育参事兼  
学校教育課長

前回の臨時会で委員の皆さまの役回りを変更しましたが、それに伴い、各種委員会等から連絡先等の照会を受けることがあります。その際は照会に回答しますが、委員の皆さまにもその旨をご連絡しますのでご了承ください。

教育長

では、生涯学習課から、何かありましたらお願いいたします。

生涯学習課  
長

特にありません。

教育長

ありがとうございます。では、高木参事、高木指導主事それぞれ一言

お願いできればと思います。

教育参事兼  
学校教育課  
長

新たに教育参事になりました。新たなメンバーを加え、やっていきたいと思います。学校教育課では、新規採用職員が1名加わりました。職員もしっかりフォローしながらやっていただいているところが見え、安心しております。引き続き皆さまと協力しながらやっていけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

高木指導主  
事

改めましてよろしくお願いいたします。教員をずっとやってきましたが、地元の御嵩町で働いたことがなかったので、今回教育委員会という立場で仕事をさせていただくのが楽しみ、うれしいという気持ちです。行政職に関しては無知なところも多いので、教えていただくことばかりかなと思いますが、よろしくお願いいたします。

教育長

よろしくお願いいたします。その他、全体を通じて何かありましたらお願いします。

田中委員

教育長の学校訪問について、教育委員の学校訪問については。

教育長

一緒に行っていただければと考えています。一部年間予定表と変更になっています。地区のところに出ていただければとは思いますが、日程の都合等で違うところに出ていただいても大丈夫です。

中島委員

伏見小学校はまだ仮校舎は建っていない。

教育参事兼  
学校教育課  
長

夏休みに完成し引っ越し、2学期の始業式から仮設校舎で授業をしていく形を予定しています。また、17日の水曜日に地元自治会を対象とした説明会を夜7時から行います。それが終わったら工事に入っていきます。また4月26日に伏見小学校のPTA総会があるので、保護者さんに少し説明をさせていただいて、メール配信でも案内します。5月の回覧で、伏見地区の方には大規模改造が始まったことの報告をさせていただきたいと思います。

田中委員

教育長訪問の集合時間などはまた連絡があるということで良いですか。

尾崎指導主  
事

決まり次第ご連絡します。

田中委員

お願いします。

それともう1点、部活動に関して、他校の部活動に入れますよという形になっても、違う中学校からそこに入るというのは結構ハードルが高いように感じます。で、今まで中学校の部活というのは1つしか入れなかったという中で、通っている中学校の部活にも入れて、他の中学校の部活にも入れるということなら、少しハードルが下がるような気がしますが、そういう考えはありますか。毎日の部活動ということではなくなってくると思うので、そういったところも加味して、気軽に参加できるような形にしてもらえると良いのかなと思います。

尾崎指導主  
事

現実的な話をすると、すべての部活をみたけスポーツ・文化倶楽部へ集めていく方向です。そこに入ってしまえば時間の都合が合えば2つ入るということは可能ですが、今の時点では各部活の活動時間が土日の午前中に集中しているので、現実的に2つで活動するのは難しいと思います。1つに絞ってくださいと話をしているわけではありませんが。

この先クラブ化を進めていくと、新しい活動も出てくると思います。そうした中には、毎週活動をするわけではないものもあるかと思えますので、そういったところで2つ以上の活動を行うことは可能だと思います。

ただ、部活動自体の教育的な意義を考えると、1つのことに打ち込んで自分を高めていくという教育的な意義によってスタートしているものなので、簡単に部活を変えようとするのはちょっとその意義とは違ってくると思っています。2足のわらじ、両方頑張ろうというのは良いと思いますが、始めたならば最後まで続けていけるような活動でありたいというのが教育的意義であり、指導者の方の共通した方針なのかなと思います。変わる仕組みを作ったときに指導者の方がどう思うかなという心配はあります。

田中委員

例えばスポーツクラブのようなところは、いろいろな中学校から来ると思うのでなじみやすいと思いますが、中学校の部活動によそから入れるとなると、及び腰になってしまうのではないかと。特に御嵩町は小学校と中学校が一緒なので。例えば、よそから入れるのであれば「上之郷中バレー部」でなく「御嵩町バレー部」とかの方がハードルが下がる。

中瓦委員

文化倶楽部に移行していくという中では、そういう形で例えば名前を変更したり、いろいろな紹介の仕方ができたりというのがすぐにはできないということですか。

尾崎指導主  
事

両方の意見があります。例えば「上之郷」「共和」の名前を残したいという意見も同じくらいあります。ただ、それだと数年後には人数が不足して存続できなくなる事情があります。子どもの数が減っているのと、部活動が全員参加という時代ではなくなって、入る入らないというところから自由参加になっているということもあります。その中で持続可能なものにしていくには、一緒に活動していくしかないというのがひとつの答えで、いろいろなところに気軽に入れるということであれば、スポーツクラブのようなところが既にあります。

部活動の地域移行は、今まで中学校が行ってきた教育的意義のある部活動を今後地域と協力して残していくために何ができるかというものなので、そのもとに今ここまで来ているというところです。

田中委員

自分の中の理解と違っていたのがよくわかりました。スポーツをやる身として他の市の方とも話をすることはありますが、皆さんやはり全体像がぼやけている感じで、明確に町が思っている姿というのを理解できていないのではないかということを理解はしているし、自分自身も理解が間違っていたなということのを話を聴いて感じました。

スポーツクラブがあってそちらに気軽に参加ができるというのはもちろんそうだと思います。そこには経済格差、地域格差があって、例えばスポーツクラブは御嵩町にはなく、可児市などに行っている。保護者の負担ももちろんあるし、経済的にも難しい、スポーツもやれないといった場合もあるかと思います。子どもたちが心も体も成長していくためにはスポーツが必要だと私は思っていますので、町内で何か気軽に参加できるものかと思っていたのですが、ちょっと違ったんだなというのを理解できました。

尾崎指導主  
事

もちろんそういう意見もたくさんいただきます。例えば野球を例にしますと、今まで中学校の野球部があって、お金はとっていません。学校の部活動で経験のあるような指導者がつかないのであれば、ボーイズチームに入ろうとなります。ボーイズチームに入ると、当然費用がかかります。ですが、世間が思っている野球部の活動というのは、ボーイズの活動です。それと同じ感覚で御嵩町も部活動を作ってほしいといったときに、ボーイズチームと同等の費用を払える方がいるかということ、そうではないと思います。

なので、お金に関係なしに持続可能な活動をできる場を守ろうということですね。みたけスポーツ・文化倶楽部に集約した中で、やりたいときにやれて、やめたいときにやめることができ、いろいろなところとか

ねて活動ができて、保護者負担が限りなく少ない中で子どもたちが好きなだけ活動ができる環境を整えることは無理です。

今は、いろいろな人の意見を聴きながら、どこは守っていこうかという中で、お金がない子でもやりたいスポーツに参加できる仕組みだけは守っていきたいとして動いているのが地域クラブです。いろいろな地域移行の事例を聞いていて、ひとつ言えるのは、お金を出せばみんなのニーズに応えられる地域移行ができますが、それができなければ工夫して乗り越えるしかない。そのギリギリのラインで行っていくのが今の内容かなと思っていて、もし良いアイデアがありましたらぜひ教えてほしいというところです。

田中委員           ありがとうございます。聞かないとわからないことがたくさんあると思いました。皆さんにも伝えていきたいと思います。

山口委員           すみません。学校訪問の際に皆さんが書類検査をされている際に、手持ち無沙汰になるので、皆さんどうされていますか。

田中委員           確かにそういうところがある。終わった後に授業参観をしていたと思うので、そこから参加でも良いのではということですね。

山口委員           点検内容については大変勉強になったので良いですが、時間が長いので、何かほかのことができるの良いかなと思います。

教育長             施設点検、校内の様子を見ていただく等してもらえるとどうか。

山口委員           それも勉強になる。

教育長             では、施設管理のところで、一緒に回っていただくようにしましょう。よろしくをお願いします。  
ほかによろしいでしょうか。

<なし>

【閉会宣告】

教育長             では、次回の連絡をお願いします。

学校教育係         はい。次回は5月1日水曜日、校長会終了後を予定しています。校長

長 会を10時から予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。では、次回もよろしくお願いいたします。  
ただいまをもちまして、令和6年御嵩町教育委員会第4回定例会を閉会  
します。ありがとうございました。

午後0時33分 閉会